

## 柵平花見ハイキング報告（平成 28 年 9 月 10 日（土））

天気： 晴れ 参加者： 6 名

行程： 池袋 9：30＝（東武東上線）＝10：32 武蔵嵐山 10：39＝（ときがわ町バス）＝11：37 柵平 11：40－11：45 シュウカイドウ大群落－柵平－12：30 くぬぎむら体験交流館 13：20－13：25 日向根 13：44＝（バス）＝14：20 十王堂河前－14：40 玉川温泉 16：05－16：25 十王堂前 16：22＝（バス）＝16：42 武蔵嵐山 16：51＝池袋 17：51

秋海棠（シュウカイドウ）は秋に咲くピンクの花で、ペゴニアの親戚だそうだ。埼玉県の「ときがわ」に群生地があるというので、天気の良い日に行ってみることにした。

当日は、9 時 30 分池袋発の東武東上線に乗り嵐山駅で 6 名が集合する。駅前に待っている 10 時 39 分発の町営のかわいいミニバスに乗り込み、11 時 37 分に「柵平（くぬぎだら）」バス停に着いた。「群生地」の標識に従って車道を登って行くと、今日は天気がよく舗装道路を歩くと汗が出てくる。くねくねした道を登って行くと、10 分もしないうちにピンクの大群落が見えてきた。杉林の斜面一面に秋海棠の花が咲いている。我々の他には数人の見物客しかいないのでたっぷり写真を撮った後、次の群落を求めてさらに先に行く。

ところが秋海棠の花はこの先にはなかったもので、バス停の反対側の方にあるはずのもう一つの群落を目指して下る。戻る途中に 12 時になりおなががすいてきたが、楽しみにしている食堂はもう一つの群落のさらに上にある。食堂を目指して急な車道を上っていくと、途中で秋海棠の群落への標識があった。こちらにも群落があるはずなので期待したが、「鹿に食べられてしまいました」の看板があった。それでももしかしてと、山道に分け入ってみると、確かに花は少ないが中群落くらいにはなっていた。その後「日向根」バス停を過ぎ、坂道を登って 12 時 30 分ごろ「くぬぎむら体験交流館」に到着した。

ここの食堂には名物の「手打ちひもかわうどん」があるので楽しみにしていた。さっそく注文するが、出来上がりの時間がいまいち要領を得ない。我々は 1 時間後のバスに乗る予定だが、これに乗れないと次のバスは 2 時間後になってしまう。再度確認すると、待っている人も大勢いるし、これから粉をこねてそれからゆでるので 1 時間以上はかかるという。残念ながらキャンセルして、手持ちのパンや軽食を食べてバス停に向かった。

日向根発 13 時 44 分の帰りのバスに乗り、14 時 20 分に途中の「十王堂前」で降りて、14 時 40 分に玉川温泉に着く。今日は予想に反して良い天気だったのでたっぷり汗をかいた。さっぱりして出た後はいつものビールで乾杯！しっかりと反省した。16 時 05 分に温泉を後にして、16 時 22 分のバスに乗る。16 時 42 分に武蔵嵐山駅に着くと、タイミングよく 16 時 51 分発の列車に乗れた。17 時 51 分に池袋に着き山手線車内で解散した。

今回は車道歩きだけの「超」手軽なハイキングであったが、悪天候続きのなか貴重な晴れの日シュウカイドウの花を見られて楽しい休日であった。

（伊藤）



大群落



アップ

